

3月1日～、ペリエ全館での合同キャンペーン

「ペリエの千産千消フェア」を初開催します。

・株式会社千葉ステーションビル(本社:千葉県千葉市中央区/代表取締役社長:弭間 俊則)は、これまで地元千葉で生産されたものを千葉で消費する『千産千消(ちさんちしょう)』の推進など、千葉の食を応援する取り組みを行ってきました。

・この千産千消の取り組みの更なる推進と同時に、昨年(2019年)の台風・大雨で大きな被害を受けた千葉県を元気にするため、この度、ペリエ全館での合同キャンペーン「ペリエの千産千消フェア」を実施します。

【台風被災直後の畑と農作物の様子】



ペリエの千産千消フェア

- ・ 開催日時 : 2020年3月1日(日)～2020年3月31日(火)
- ・ 開催対象 : ペリエ千葉、稲毛、津田沼、西船橋、稲毛海岸、検見川浜、海浜幕張
(計7館)
- ・ フェア内容 : ①ペリエ各館の食物販・飲食ショップ等による「千産千消」商品の販売
②被災地復興のシンボル「千(ち)バッチ」のお披露目
③持続的農業支援プロジェクト「チバベジ」による野菜を使ったワークショップ



ペリエ各ショップによる「千産千消」商品の販売

ペリエに出店している食物販・飲食ショップ等で千産千消商品を販売し、地元の生産者を応援します。2019年11月に開催した「千産千消商談会」で誕生したメニュー、導入した商品を始め、各ショップ自慢の千産千消商品を販売。“これぞ千葉”の王道商品から“ペリエだけ”の限定商品まで、千葉の素材が持つ魅力の新発見、再確認の機会を提供します。



(左)
「tututalt RAKKASEI (チュチュタルト落花生)」
ボン・シャペリー ペリエ千葉店



(右)
「千葉県産のりとアボカドのサンド」
サンドイッチハウスメルヘン ペリエ千葉エキナカ店

被災地復興のシンボル「千（チ）バッチ」（缶バッチ）をプレゼント

キャンペーン期間中に千産千消商品をご購入したお客様（お子様に限る）に、復興のシンボル「千（チ）バッチ」（缶バッチ）をプレゼントします。千バッチは、フリーランス・タレント・プラットフォーム「ランサーズ（<https://www.lancers.jp/>）」に登録する全国のクリエイターからデザインを募集し、全50種類が完成。買って、集めて、みんなで付けて、復興応援の輪を広げましょう！（※千バッチのデザイン募集は終了しております）

Lancers



野菜を使ったワークショップや収穫の疑似体験も

ペリエ千葉本館3Fチバコトラボにて期間限定で出店している「チバベジ」では、県内で収穫された様々な野菜や、野菜を使用した加工品を販売。期間中は野菜を使ったワークショップを不定期で開催する他、お客様で実際に収穫が出来る体験ブースを設置しています。

（※ワークショップの開催日、内容等の詳細はショップへ直接お問い合わせ下さい）

■チバベジ 出店期間：2020年1月20日（月）～2020年3月31日（火）



【チバベジイメージ】

その他

「ペリエの千産千消フェア」が終了した後も、地元生産者と連携を取りながら農業体験やお子様の食育体験等を通じて、千葉の食を応援していく予定です。

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>
株式会社千葉ステーションビル マーケット開発部 村田
TEL : 043-307-5105